



北九州テクノサポート通信

Kitakyushu Techno-Support

北部九州地域の産業発展に貢献する



NPO法人 北九州テクノサポート

〒804-0003北九州市戸畑区中原新町2番1号

TEL: 093-873-1453 FAX: 093-873-1453

E-Mail: npo-kts@npo-kts.org.jp URL: http://www.npo-kts.org/

Vol.25

平成27年 夏号

NPO法人 北九州テクノサポート 会長挨拶

石川 浩



第13回総会の開催に際しまして、正会員と賛助会員に加えまして、ご来賓の皆様には、ご多忙の中、又足元の悪い中、多数のご出席を賜りまして、誠に有難うございました。北九州テクノサポートは、皆様ご存知の通り、企業や行政で長い間培った知識と経験、幅広いネットワークを活用して、「ものづくりの街」北九州地域の活性化に貢献したいという熱い志をもったシニア専門家集団として活動しております。北九州テクノサポートは、平成15年4月にNPO法人化して以来、今年で13年目を迎えることとなります。これもひとえに国、福岡県、北九州市の行政機関と関係団体、大学、高専、そして地域企業の皆様のご支援とお引き立てをいただいたお蔭であると深く感謝を申し上げます。昨年来、アベノミクスと「円安株高」により日本経済は明るさを取り戻し確実に且つ緩やかに回復の道筋を歩み出しました。但し地元中小企業にとりましては原油安・電力供給問題や近隣諸国との関係等々、厳しい状況が続いており、更なる精進、努力が必要であると感じております。このような状況下で、我々北九州テクノサポートは中小企業の皆様のお役に立つ活動を積極的に生み出し、提案し・展開して実効を上げて行く所存です。よろしく関係各位の皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。昨年度の活動実績並びに本年度の活動計画につきましては、夫々第1号議題、第2号議題でご報告致しますので、ここでは省略させていただきますが、昨年は会員の皆様との連携をさらに深めるために、「定期的な会員相互の情報連絡会」を開催することにし実施中です。我々の活動を活気あるものにし、成果を確実にするために、会員相互の連携強化が重要であり、会員の皆様のご協力をお願い致します。

Topics.1 平成27年度 北九州テクノサポート総会を開催

平成27年6月18日(木)に北九州テクノセンターにおきまして、平成27年度総会(第13回)が開催されました。冒頭、石川会長の挨拶につづいて議長選出の後、次の4つの議案について報告、採択が行われ、すべて異議なく了承されました。

第1号議案(平成26年度事業報告)
第3号議案(定款変更)

第2号議案(平成27年度事業計画)
第4号議案(役員改選)



NPO_KTS 会員・産学官有志一同

平成26年度事業報告

平成26年度はアベノミクスの施策により株価上昇、及び一部の業界での賃金アップが実施され日本経済に明るいムードが戻ってきた。

しかし、日本経済全体を見ると高齢化社会、労働人口減少とまだまだ不確定要素が多く、今後の経済安定を考えると今迄の日本経済成長の主要因である高度な技術力に於いて今まで以上の向上を目指した官民挙げての取り組みが求められた一年であった。

このような環境下、NPO法人北九州テクノサポート(KTS)はこのものづくり技術の支援が出来るスタッフ集団であり微力ではありますが、ものづくり支援を通じ産業振興まちづくりへの貢献として次の様な活動を展開した。

(詳細2-3頁参照)

平成27年度事業計画

現下の経済情勢は基調として緩やかに回復しているものの、そのペースは幾分鈍化しており今後の状況は楽観できるものではないと視られるが、地方が成長する活力を取り戻し、人口減少を克服する地方創生施策、中小企業等の応援施策が採られ動き出している。

ここ北九州ではこの数年来続く市の衰退傾向を跳ね返すべく、市の魅力を高め、人や企業が集まる元気な街を実現させていくため、「元気発信!北九州」プランを掲げ、その中の一つ「北九州新成長戦略」は3年目の区切りを迎え、「次世代自動車産業拠点」や「我が国をリードするロボット産業拠点」など、付加価値の高いものづくりクラスターの形成などの目標達成を図っている。これらの動向を視て、我々の活躍の場を見出しておくことが重要である。

我々NPOテクノサポートは「ものづくりの支援を通じて産業振興を図り、まちづくりに貢献する」の理念の下、中小企業の抱える課題解決をサポートして活性化を図り、北九州地域の一層の発展に貢献することを基本に置き、さらには、これらの活動を北九州地域に限らず、県下、近隣県へと広げた取り組みに進めていきたい。

役員紹介

平成27年7月1日現在

会長 石川 浩
事務局長 小林 敏郎
副会長 重藤 将美、藤原 利久
山本 倅暉

各支援Gr.長

事業企画Gr.長 石川 浩
産学連携支援Gr.長 影山 隆雄
ISO・EA21支援Gr.長 松尾 民憲
環境技術支援Gr.長 藤原 利久
IT支援Gr.長 松隈 齊
販売支援Gr.長 山本 倅暉
広報支援Gr.長 堤 増美
EA21事務局長 藤原 成種

理事

石井 剛、石川 浩、影山隆雄、小林敏郎
重藤将美、堤 増美、藤崎正昭、藤原成種
藤原利久、松尾民憲、松隈 齊、山本倅暉
江副經人、沖 宏治、吉田 剛

監 事:磯村福義、小野晃一

平成27年6月18日の総会にて理事が選任された。



平成27年度 NPO_KTS総会風景



NPO_KTS 懇親会風景

Topics.2



代理者

来賓挨拶：福岡県 商工部長 今村 修二 様

北九州テクノサポートの記念すべき第13回の通常総会が盛大に開催されますことを心よりお祝い申し上げます。

貴団体におかれましては、国内有数のものづくり拠点である北九州地域を中心に、「モノづくりの支援を通じて産業振興を図り、まちづくりに貢献する」との理念のもと、豊富な経験と知識・技術を有する先輩方の力を結集し、技術・経営や産学連携など様々な支援を通じて、本県産業の振興にご尽力いただいております。

石川会長をはじめ、会員の皆様には厚く御礼申し上げます。

さらに、平成15年の開設以来、「モノづくり連携大賞」特別賞を受賞されるなど数々の実績を残してこられ、平成21年からの「ビジネスマッチング支援事業」、23年からの「福岡ものづくり産業振興会議」による「ものづくりアドバイザー」派遣事業など、県内中小企業が抱える技術課題の解決にご尽力され、大きな成果を上げてこられたところです。

さて、我が国の経済は、緩やかな回復基調が続いており、本県の経済も持ち直してきているところです。

県では、皆さんがそれを実感できるよう、県、国の予算を最大限活用した機動的な経済対策に全力を挙げてまいります。

特に今年度は、県内の雇用の約8割を担う中小企業を総合的に支援するため、「中小企業振興条例」を制定し、ものづくり中小企業の皆様をしっかりと支援してまいりますので、ご協力いただきますよう、よろしく願いいたします。

最後に貴団体のさらなる御発展と、お集まりの皆様のご健勝、御活躍を心から祈念いたします。

代読：福岡県 商工部 中小企業技術振興課 人材育成支援係長 藤野 文子 様

平成26年度 事業報告

平成26年度の主な活動

■主要活動実績は以下の通り(詳細は3・4頁をご覧ください)

- ・福岡ものづくりアドバイザー事業へ協力支援 (福岡ものづくり産業振興会議)
- ・北九州地域産業人材育成に関する協力支援 (北九州地域産業人材育成フォーラム)
- ・北九州地域連携型インターンシップ支援事業 (同上)
- ・「中小企業テクノフェアin九州2014」販路開拓事業 (西日本産業貿易コンベンション協会)
- ・北九州商工会議所のアドバイザー活動開始、推進 (北九州商工会議所)
- ・平成25年度中小企業・小規模企業・商業・サービス革新事業に係る協力支援 (福岡県中小企業団体中央会)
- ・エコアクション21導入セミナー (北九州市環境局環境モデル都市推進室、福岡県環境部環境保全課)
- ・エコアクション21実践講座 計4期実施 (同上)
- ・エコアクション21フォローアップセミナー (エコアクション21九州・沖縄ブロック)
- ・楽々ミニゴルフゲームの市場調査を実施 ((株)楽々サービス)
- ・広報誌(夏号/冬号)の発行 (県、市、FAIS、大学、KTS賛助会員企業)

新任理事の抱負と紹介

■新理事紹介 沖 宏治



今までの知識と経験および人脈ネットワークを活かし、故郷北九州と福岡県および日本の活性化にお役に立ちたいと考えております。

これまでの実績は、新規事業開発、コンピューターシステム技術の営業、ドイツでの情報サービス自営業そして特許庁特許流通事業の特許流通アドバイザー、自治体の特許流通コーディネーターとして知的財産権分野での経験およびこの時に培った多くの地元中小企業殿との人脈ネットワークがあります。

■新理事紹介 吉田 剛



2013年9月末、36年勤めた企業を退職し、2014年4月自営業の「吉田技術士事務所」を開設しました。

企業ではプラントの設備設計から情報技術へと仕事の領域が広がり、システム営業や工場生産システム等の幅広い経験を積みました。KTS会員登録は重藤理事のご紹介で7年前に北九州市の開発予算申請の技術調査員の依頼を引受けたのがきっかけでした。これまで築いた個人的な経験・人脈を活かしてお役に立てればと思っています。

北九州地域のモノづくり企業の紹介

■北九州地域の産業発展を支える中堅・中小企業を紹介します。

■賛助会員の広報コーナー

<製品、技術、開発、人材などに関するPR←募集中>
NPO-KTS四季報Vol.25広告1-2



大光炉材は、ユーザーニーズへの迅速・確実なレスポンスをモットーに、独自の技術開発力を武器にダイナミックな展開をしています。

■経営理念【社是】

私たちは、国家社会を支える重要な仕事をもつことを誇りとし、きびしい自己反省とたゆまぬ創造開発によって会社の発展と人間幸福の実現に努力します。



大光炉材株式会社

本社：〒804-0054 北九州市戸畑区牧山新町1-1
TEL: 093-871-1631(代) FAX: 093-883-2151
<http://www.taiko-ref.com>



当社は、「人生にやさしい」福祉・医療器具の総合メーカーです！

■当社は、障害児・者及び高齢者の必要とする義肢装具サービスの提供します。

代表取締役 有菌 央



〒805-8538 北九州市八幡東区東田1-7-5
TEL:(093) 661-1010/FAX:(093) 661-1670
<http://www.arizono.co.jp/>

Topics.3

来賓挨拶：北九州市 産業経済局 局長 西田 幸夫 様



本日は、NPO法人北九州テクノサポート「第13回通常総会」にお招きいただき、誠に有難うございます。

会員の皆様には、日頃より技術・知識・経験を活かした地域企業への技術支援はもとより、企業間のビジネスマッチングによる販売促進支援など、本市の産業振興に大いに貢献頂いております。

また、産学が連携したインターンシップ事業にも深く関わって頂き、明日の北九州市を担う、若い産業人材の育成についてもご支援頂いております。この場をお借りして、その活動に対し深く敬意を表しますとともに、心より感謝申し上げます。

さて、本市の中小企業振興の基本理念などを定めた「北九州市中小企業振興条例」が今年4月に施行されました。条例には「官民の関係機関等が連携して中小企業を支援する事を基本とする」と定められています。

産業経済局としましても、各支援機関とのさらなる連携体制強化を図ろうと考えております。今回中小企業様につきましても国の支援の目が向いており 市としても新規の窓口を作りたいと考えておりますし、市内中小企業様の実態調査を開いて参りまして今後の支援を広げたいと思っております。又福岡県も新たに条例を設定し中小企業振興策を設定されますので私共は県と一緒に協力して中小企業振興に努めてまいりたいと考えております。

最後になりますが、NPO法人北九州テクノサポート様のますますの発展、並びに本日お集まりの皆様のご健勝を心から祈念申し上げて、挨拶とさせていただきます。

平成26年度 各支援グループの活動実績

1. 産学連携関連の支援

北九州の地域連携型インターンシップ事業では、平成26年度から始まった就活・採用活動開始時期変更を受けて、インターンシップにエントリーする学生が大幅に増加することを想定し、コーディネーター(KTS会員)11名体制で北九州市周辺までエリアを拡大し200社の企業を訪問し受入れ企業96社を開拓した。

また、福岡ものづくりアドバイザー事業の登録アドバイザー14名のうち11名がKTSの会員であり、県内ものづくり企業の基盤技術・技能分野で指導経験のある会員が課題解決の支援をしており着々と成果が上がっている。平成26年度は、企業からの依頼に対して延べ30回派遣し指導助言を実施した。加えて、中小機構経営実務支援事業やミラサポ事業などのアドバイザー登録によって中小企業の経営課題解決への支援を実施した。

さらに、中小企業庁が実施する中小企業・小規模事業者の競争力強化を支援し、経済活性化を実現する「平成25年度補正中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業(1次公募2次)および(2次公募)の申請書の審査業務を実施した。

2. 環境技術関連の支援

中小企業テクノフェアin九州2014へのビジネスマッチング(以降BM)関連では北九州商工会議所(以降商議所)、銀行および経産局等によるフェアが多いが「ものづくり」へのBM拡大の可能性を調査した。

その他、環境面ではKICS(北九州環境ビジネス推進会)の総会や定例会等に参加しKICS・北九州市との交流を拡大し事業支援等の可能性を検討している。

また、商議所と数年の協働の結果、KTSは商議所の「ものづくり」アドバイザー制度の活動拡大を目指しておりこの1.5年で件数22件・回数31回の支援を行っている(KTS 43名の会員がアドバイザー登録)。



■エコアクション21地域事務局福岡

平成26年度の活動の特徴は次の通りである

- ① 北九州市実践講座及び福岡県集合コンサルティングを2回開催した。あわせて導入セミナーを2回開催した。
- ② 事業者からの審査申し込みを受け、審査人を選任、判定委員会を開催審議し、審議結果を中央事務局宛報告・コメントに対応した。
- ③ EA21認証取得事業者フォローアップセミナーを開催した。
- ④ EA21認証登録事業者のうち、市長から感謝状を授与する事業者を選考し、3事業者を市へ上申した。

北九州地域のモノづくり企業の紹介

■北九州地域の産業発展を支える中堅・中小企業を紹介します。

■賛助会員の広報コーナー

<製品、技術、開発、人材などに関するPR←募集中>
NPO-KTS四季報Vol.25広告3-4



福岡県で一貫した生産管理で安心の品質をお届けします
家庭用・業務用フィルター製造販売
URL: <http://www.casle.co.jp>

■特殊フィルターの特性試験
平成26年3月に、ベッターナの集塵試験を一般財団法人カケンテストセンターに依頼したところ、PM0.1(0.1マイクロメートル)の超微小粒子の捕集効率が75.5%という試験結果が得られました。

代表取締役

渡邊 健司
Kenji Watanabe

〒800-0115
北九州市門司区新門司1丁目9-6
TEL:093-481-1212



PM2.5粒子状物質も捕集する
☑ベッターナ フィルター
<http://www.casle.co.jp/campaign/pm01.html>



株式会社 神垣組

神垣組(かみがきぐみ)は左官工事と、環境に配慮したモルタル・コンクリート製品の開発製造を行う会社です。

■私たちは、建築左官の伝統的技術と新素材の開発で、今後とも社会に貢献し、次世代にこの技術を残していきたいと考えます。



水辺の環境を浄化する
水草ポット
2000年・福岡産業デザイン賞優秀賞を受賞した。



水質浄化効果を持つ環境保全型
護岸ブロック、チャコケン
あさひ財団・日刊工業新聞社主催
第12回中小企業優秀新技術・新製品賞で、奨励賞を受賞した。

代表取締役 神垣 三次

<http://www.kamigakigumi.co.jp/>

〒819-0165 福岡市西区今津5413-10
TEL(092)806-6070 FAX(092)806-6070

Topics.4



来賓挨拶：公益財団法人 北九州産業学術推進機構 理事長 國武 豊喜 様

このたびは、北九州テクノサポートの通常総会にお招きいただきありがとうございます。開催にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

貴会におかれては、設立以来、地域企業の支援や産学連携のコーディネート活動など幅広く活躍され、北九州地域の産学振興に大いに貢献されております。また、日頃より「公益財団法人北九州産業学術推進機構(FAIS)」の事業に対して、ご理解・ご協力賜り、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

FAISでは、北九州市が平成25年3月に策定した「北九州市新成長戦略」の目標像である「新たな技術と豊かな生活を創り出す、アジアの先端産業都市」の実現に向けて、地域産業の知的基盤である学研都市を中心として地域企業の技術開発とその事業化の支援、また、中小企業支援センターでは、経営者相談、専門家派遣、中小企業向セミナー等の取り組みを進め、中小企業の経営支援に取り組んでいます。

今後さらに、地域企業の優れた製品や技術の販売支援、幅広い商談機会・展示会の開催などの販売促進やきめ細かな創業支援を行い、地域企業のビジネスチャンス拡大、ひいては地域経済の活性化につなげていきたいと考えています。

つきましては、北九州テクノサポートの皆様には、企業OBとしての豊富な経験や技術、専門知識を生かして、私どもの活動への支援を含め、今後とも、大きな力をお貸ししていただきたいと思っております。

結びに、特定非営利活動法人 北九州テクノサポートの皆様方の今後のさらなるご活躍と、貴会のますますのご発展を祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。

平成26年度 各支援グループの活動実績

3. ISO.EA21支援Gr.

ISO支援(コンサルティング)は、平成26年度計画に於いて支援コンサル受注はなく、「ISO9001規格改正への組織の対応支援」セミナー開催のみの実績であった。これは対象企業がISO認証機関より研修予定、あるいは実施済み、および認証登録後の活動が長い企業が多く活動レベルも高い現状にあった。また、ISO規格改正の経験による企業の自社能力が高くなっている実態に併せて、企業への情報不足もあり営業活動が的確に出来がたい状況もあった。このようにISOビジネスに対する市場競争がますます熾烈化している実態にある。従って、対象企業情報の収集、支援活動の質の高さ、およびコンサル料金の最適性が受注獲得の要件とされ、今後の課題である。

EA21活動については、登録制度の社会的影響力(責任)が増大し、評価が厳格化している傾向にあるが、小規模企業の活動認識や社会的貢献など希薄な実態も現状である。しかしながら、このような動向に耐えながら地域事務局が中核となり、自治体イニシアティブプログラム実践講座、ホームページによる広報及び団体普及協力要請・市町村への普及活動などを実施した。これには所属している審査人の協力により、新規企業の獲得および審査による収入の確保など事業活動による信頼性と安定を継続している。

また、審査人の審査技術やコンサルティングのレベルアップを目指した相互研鑽は4回実施した。さらに、EA21のPR活動は、定期発行の「エコアクション21だより(KTS通信瓦版)」の9号を発行、および認証取得事業者への北九州市長感謝状授与など認知度の向上・普及、および認証登録事業者の活動紹介などを継続実施した。



北九州地域のモノづくり企業の紹介

■北九州地域の産業発展を支える中堅・中小企業を紹介します。

4. 販売支援Gr.

(株)楽々サービスの室内ゲーム機「楽々ミニゴルフ・ゲーム」他3点のゲーム機の販路開拓を前年度に引き続き取り組みました。

また、当初販売支援を予定していた某社の「画像処理検査装置」は、企業内の事情で対応が難しい状況になり契約を一時中止した。

次に、西日本産業貿易コンベンション協会の「中小企業テクノフェア in九州2014」ビジネスマッチング支援事業として、本年は特に出展企業も非常に増加し協会からの当初の支援事業費もプラスして頂き、当会員の訪問企業への取組がよく、それに伴って来場者数や商談成立など本年もよい成果を上げた。



5. IT支援Gr.

中小企業を対象としたIT支援事業を推進・活動した。インターネットによる広報事業及びKTS内ITシステム管理は従来どおり推進した。

- ①インターネットによる広報事業及びKTS内ITシステム管理
- ②Excelを活用した業務改善支援
- ③ホームページ作成支援

6. 広報支援Gr.

NPO法人北九州テクノサポートの認知度を高めるための広報誌「NPO法人北九州テクノサポート通信」を年2回作成。また、今年度はKTS発足12年目で初心に帰り自治体等の各機関・業界団体・組合・企業等への広報活動を展開した。

広報活動については、我々の活動や情報を顧客へ伝え得るようにNPO法人北九州テクノサポートの案内パンフレットを更新し自治体等の各機関・業界団体・組合・企業等への広報活動を展開するとともに、活動をさらに広く展開するため、65才過ぎの方々へ参加を呼びかける手引きとした。

■賛助会員の広報コーナー

<製品、技術、開発、人材などに関するPR←募集中>
NPO-KTS四季報Vol.25広告5-6



エコアクション21
認証登録番号
0008225



限りある資源を未来に 地球環境に貢献

株式会社コーセイジャパン

産官共同開発

(新商品)

低コスト高効率LED照明

本製品は 福岡県ものづくり振興金(平成26年度)を活用し、福岡県工業技術センター機械電子研究所と共同開発しました。

熱伝導率および温度測定により、放熱性能が高く、低コスト化が可能なヒートシンク形状の最適設計を行いました。

また光学シミュレーションにより、希望の 照度・配光特性を実現するリフレクタの最適形状設計を行い、照明特性測定により有効性を検証しました。

※低コスト等の結果、回収率は従来の約1.5分の1に向上が可能です。



実用新案・意匠登録申請中

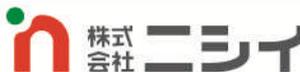
〒800-0313 福岡県京都郡苅田町磯浜町1丁目16-9

TEL:093-436-6136 FAX:093-436-6141

<http://kosei-jp.cdx.jp/>



<http://nishii.co.jp>



福岡市博多区東比恵3丁目4番6号

電話:092-415-4518

メール:mail@nishii.co.jp

特別講演会

演題:「ロボット社長からロボット会頭へ大出世」～北九州を日本一おもしろい街にしたい～

講演者:北九州商工会議所会頭・安川電機(株)特別顧問 利島康司 様



皆さんこんにちは、本日はこのようなチャンスを与えて頂きまして大変光栄に思っております。

私は北九州小倉に生まれ、育ち、4年の学生時代を除き、ずっと北九州で今年74歳になります。地元の安川電機に勤め、システム事業からロボット事業を経て、社長、会長を何も悩まずに受け、打ち込んできました。北九州商工会議所会頭も永らく安川電機から出ていないとのことでご要請を受け、2期目になります。休まず動き続けるロボットのように「**ロボット社長**」と云われてきましたが「**ロボット会頭**」へ出世して、地元への恩返し、貢献に勤めたいと思い、**～北九州を日本一おもしろい街にしたい～**と頑張っております。商工会議所は中小企業の味方ですが、ここにご臨席の企業の方々、行政の方々の応援が無ければやっていけません。絶大なご協力をお願いします。

～おもしろい街とは～

- ・明るい、きれいな街 ・繁華街に人が大勢行き交う街 ・買いたいもの、食べたいものがある街であり、
 - ①北九州に求められるのは! ・男が元気になること ・チョットおしゃれな男性が増えること ・男性が年寄り臭く成らないこと(博多・福岡の人は元気がいい!)
 - ②行政は人口減少、高齢化を打ち破る施策を! ・にぎわいをつくる行事を多くし、交流人口を増やす ・市民スポーツをもっと盛んに ・北九州マラソンの次に街対抗大運動会など ・また一流の芸能イベントの主催を企画しています。
 - ③産業観光をもっと活性化して北九州の産業に! ・企業の協力が欲しい ・見せて面白い(溶鉱炉の出鉄)工場見学など ・わっしょい百万夏まつり ・小倉城見学などとセットにし ・ロボット村(安川電機)を新たに加えてもらう。
 - ④人材の育成を! ・商店街の若いリーダーの育成 ・企業家(特に女性の)育成が求められます。 ・企業は若手が街のイベントに協力すること。 ・企業と学校の協力も進める。
- 商工会議所は街中情報を学生に伝え、また大学と企業トップ間での教育内容の相互理解を仲立ちし、またインターンシップ(学生の企業実習)や企業が地元学生の雇用に配慮することなどを進めたい。



～企業はもっと元気になって地元貢献に努力を!～ (安川電機とロボット社長)

企業が地元で頑張る仕事をすると同時に如何に地元で貢献するかが必要です。ここ北九州はものづくりの街ですからものづくりの会社がしっかり頑張る。まずは、技術力、イノベーションが必要でこれが無ければ何年も持ちません。常に新しいものを目指しつことに頑張らねばなりません。安川電機は創業の精神(* 産業を興して国の恩に報いよ! * 外国製品の模倣を以て足れりとせず、特有の技術を以て社会・公共につくせ!...)をしっかりと守り、頑張る100年、炭鉱の電気品モーターから始まり、技術はモーターとその制御からオートメーション、メカトロニクス、ロボットへと進め、市場を鉄鋼→セメント・製紙→工作機→自動車→コンピュータ→半導体・液晶へと拡げて、連結売上高は4,000億円に達し、従業員数は14,000人(内、北九州には6,000人)となりました。この間、リーマンショックでは受注8割減の憂き目に会うなど何度も大きな苦境に見舞われましたが、創業の精神をしっかりと守りながら技術イノベーションを重ねて今何とかやってきております。

ロボットでは1977年の1号機(溶接用)から始まり、今では400機種にもなって、ロボット事業の比率は3割を越え、累積出荷台数では30万台、グローバルシェアNo. 1を果たしております。これは正に営業マーケティング、技術イノベーション戦略の明確化と強化を図って得たもので、その戦略語録に、曰く、* 徹底した営業強化! (・犬の様な嗅覚で嗅ぎまわれ ・お客様の云うことは全て“SAY YES” ・御用聞き営業) * 開発部隊は眠るな! (モノは3日でつくれ!) * お客様の数だけ商品はある (「用途最適化」外専内標「外国仕様適応」) * 人を育てろ! (・若手をお客様の社長に一人で会いに行かせろ! ・失敗を恐れるな! 失敗したらすぐ得点してカバーすればよい!)であり、お客様のニーズに合わせて、技術イノベーションを図ること。

(.....この後、最近の例として、「アーク溶接ロボット4台協調作業」による自動車用部品の溶接、および乳牛からの「搾乳ロボット」の開発事例が動画で紹介された。)



～ロボット会頭の日々～

北九州商工会議所会頭としては **～北九州を日本一おもしろい街にする～ 「市・農・工・商の連携を進め、北九州のものづくり技術の凄さを一般の人たちに見せる「産業観光の推進」**は2014年、二つの賞(産業観光まちづくり大賞、全国商工会議所さきり輝き観光振興大賞)をいただきました。

100を超える肩書を持ち、まさに**ロボット会頭**に日々、挑んでおまして、会員数は8,000を越え、全国的には会員減少の市の多い中、本市は増加の傾向を維持しております。

ここで目指すところの実現には皆様の厚い応援が必要であります。どうか宜しくお願いします。日本特別講演は、1時間にも及ぶ長いものでしたので、ご公演の各所を割愛して、まとめましたこととお断りします。

北九州地域のモノづくり企業の紹介

■北九州地域の産業発展を支える中堅・中小企業を紹介します。

■賛助会員の広報コーナー

<製品、技術、開発、人材などに関するPR←募集中>

NPO-KTS四季報Vol.25広告7-8

株式会社 **メタルテック**

金属製品・外装パネル・ルーバー
光触媒工事・親水・防汚機能外装工事
福祉施設・病院工事・防菌手摺工事・防カビ工事

光が当たらなくても、親水性発揮!!

雨が降るだけで汚れが落ちる
金属製防汚パネル

メタルウエットパネル
Metal Wet Panel

〒810-0012福岡市中央区白金1-9-3
Tel:092-523-1513 Fax:092-523-1532 URL <http://www.metaltech.jp/>
E-mail:metaltech@poplar.ocn.ne.jp

おかげさまで
生誕100年
CHIGUSA 2014

“2014年に生誕100周年を迎えます”

北九州市八幡東区西本町1-1-1
TEL093-671-1131
<http://www.chigusa.co.jp>

平成27年度 事業計画

北九州産業人材育成フォーラム事業支援、北九州商工会議所アドバイザー、福岡ものづくりアドバイザー登録等を介して、各Gr相互協力の下に、各会員の保有する豊かな知識、経験、目利き力、人脈等のシーズを糧として具体的かつスピード感を持ってものづくりに関わる中小企業を中心とする産業界や地域5大学・高専の学界のニーズおよび国・県・市行政機関の施策に対応していく。

1.産学連携支援Gr.

地域の中小企業等のニーズにマッチした産学官連携活動支援事業を展開する。

- (1)企業の技術ニーズに基づき大学・公設試験研究機関のシーズ調査・探索を行うと共に必要に応じて新たな研究開発の企画への支援を推進する。
- (2)「中小機構経営実務支援事業」をはじめ「福岡ものづくりアドバイザー」などの公的アドバイザー制度を活用して、ものづくり企業の基盤技術・技能分野で指導経験のある会員が課題解決の支援を行う。
- (3)競争力ある企業、成長力ある産業、活力ある地域を目指して北九州地域が持続的な発展を続けていくため、大学界と産業界、教育分野と地域社会が支え合いながら「産業人材育成の推進とその育成システムの構築」を図る『北九州地域産業人材育成フォーラム』への積極的な支援を行う。
- (4)TLO案件等の技術紹介普及活動を通じてシーズの企業化・事業化の実現を目指し、補助金申請業務への支援も含めて活動を推進する。

2.環境技術支援Gr.

- (1)環境支援活動:NPOとして「地球環境基金」((独法)環境再生保全機構主管:環境省)に現活動をアピールできるBMと環境をミックスしたテーマやKICS(北九州環境ビジネス推進会)あるいは市と協働できるテーマについて基金の申請をしたい。
- (2)KICS、北九州市等と協働した環境支援活動
今までの交流の成果を利用して、中小企業のみならず環境会員企業の最大の課題である「儲かる環境、海外展開」への支援の可能性を模索する。上述NPO基金認定とリンクしたい。また、環境関連のみならず認証取得事業者が抱えている技術的あるいは販売・購買等を含む経営的な課題についても支援活動ができればと思う。(EA21支援Gr.等との連携)

3.ISO・EA21支援Gr.

地場企業に役立つISOマネジメントシステム活動への有意的な支援計画では、H26年度計画を継続した取り組みを維持すること、およびEA21活動普及・有効な審査の実践と併せて、EA21地域事務局と連携した支援活動を行う。ならびに、ISO認証登録企業を含め対象企業への綿密な情報収集に努め、支援活動の獲得と質の高い活動展開を実施する。

- (1)ISOマネジメントシステム(品質・環境)規格改正に伴い、理解度促進と併せた内部監査員のスキルアップ養成、及びISOマネジメントシステム(品質・環境・医療・航空宇宙)のシステム統合・運用や新規導入に関するコンサルティングを適切な単価・工数などに対応した受注を行う。
- (2)EA21地域事務局が主催する「エコアクション21実践講座」による認証取得を支援、及び業界団体等と連携した普及活動を積極的に行うとともに審査人の相互研鑽等による審査技術・専門知識、及びコンサルティングに対する力量のステップアップを目指した実務研修を企画・推進する。

4.IT支援Gr.

主に中小企業に提供できるIT支援事業を抽出し、個別の中小企業への活動に加え、工業団地等へのIT支援事業を展開する。

- (1)Excelを活用した業務改善支援等のIT課題の発掘・解決を推進する。
- (2)ホームページ作成支援事業を推進する。
- (3)NPO・KTSの発展には、インターネットを含むITを活用したネットワークの構築、当NPO・KTSのHPの充実・PRが今後も必要不可欠であり、本年度もIT支援Gr.の重要課題として推進する。

5.販売支援Gr.

- (1)北九州地域の中小企業が開発した独創的で新規性に富み、特に中小企業庁が支援している環境・エネルギー・健康・医療、航空・宇宙の成長分野の製品について、KTS会員の豊富な人脈と技術力を活用して近隣を中心に全国から海外にも販路開拓・拡販の支援をすると共に必要に応じて製品改良の提案をし、依頼先や関係機関と連携して地域産業を活性化させる。
- (2)(財)西日本産業貿易コンベンション協会の「中小企業テクノフェアin九州2015」ビジネスマッチング支援事業を昨年に引き続き、展示企業の製品を北九州地域の企業に紹介し販売支援を行う。



DAIKO KENMA
株式会社 大光研磨



北九州産業人材育成フォーラム
環境・技術支援事業

◆大光研磨はお客様の大切な工具を限界まで使って頂けるようお客様のニーズにあったあらゆるサービスをご提案致します。

製造	再研磨	リサイクル
>オリジナルエンドミル スクエア、ラジアス、 ボール、ビードル 他 >特殊エンドミル アリ溝、ネジ面取り >オーダーメイド	>各種エンドミル >各種カッター >リーマー >特殊ドリル >再コーティング	>再生加工 >再生工具販売 >中古工具販売 >使用済み工具 回収・買取

株式会社 大光研磨
〒800-0064 北九州市 門司区 松原 1丁目7-7
TEL: 093-381-8876 or 9191 FAX: 093-381-8891
<http://daikokenma.co.jp>

建造物に美を添える”研磨”という芸術



東洋ステンレス研磨工業株式会社
TOYO STAINLESS POLISH INDUSTRY CO., LTD

北九州地域のモノづくり企業の紹介

■北九州地域の産業発展を支える中堅・中小企業を紹介します。

■賛助会員の広報コーナー
<製品、技術、開発、人材などに関するPR←募集中>
NPO・KTS四季報Vol.25広告9-12



すなわに謙虚に無限の未来をひらいていこう
株式会社 豊洋製作所





0000166
C0007
ISO 9001
120R-1042



水栓金具部品



医療機器部品

水栓金具部品及び医療機器部品の開発・製造にISOマネジメントシステムを適用した仕組みを実践し、環境改善にE7773021を運用・活用

◆代表者 取締役社長 小河原 悟
◆本社・工場: 福岡県京都郡苅田町鳥越町1-44
TEL 093-436-5200
FAX 093-436-5207
<http://www.hoyo-s.co.jp>



シスメット株式会社
気象庁予報業務許可 第51号

感動を創造する
気象予報会社です。



System & Meteorology

私たちの仕事は、地球と真正面から向き合う仕事。

最新のテクノロジーと豊富な経験が必要。

私たちシスメット株式会社はそのどちらも欠かすことなく気象に関する皆さまのあらゆるニーズに応えていきます。

私風速発信器

- ・風車型と比較して小型・軽量風速発信器
- ・設置が簡単で低コスト
- ・いつでも何処でも観測データが閲覧可能

警報装置

- ・従来品と異なり表示内容を任意に表示可能
- ・設置が簡単で低コスト
- ・防災に関わる気象情報を瞬時に表示可能

尚号 シスメット株式会社
所在地 〒802-0979
北九州市小倉南区盛力町2丁目8番11号
TEL:(093)965-1033 FAX:(093)965-1055
URL:<http://www.sysmet.co.jp/>

平成27年度 活動開始状況

■北九州地域人材育成事業2015、5年目を迎え協力支援

本事業も5年目を迎え、インターンシップにエントリーする学生が大幅に増加することを想定し、受入企業開拓は短期集中型(4~5月)で実施しスタートした。

コーディネーター(KTS会員)も11名体制で北九州市周辺までエリアを拡大し250社の企業を訪問し受入れ企業開拓を推進し、既にインターンシップ受入れ企業98社が登録され、5校の学生に情報が公開されており準備が着々と進んでいる。



北九大ひびきのキャンパス

□6月3日には、ひびきの北九大キャンパスに於いて3校の学生46名に対し、企業9社、KTS8名で「インターンシップ・ミーティング」が実施された。

□6月20日には、九工大戸畑キャンパスに於いて2校の学生55名に対し、企業16社、KTS11名で「インターンシップ・ミーティング」が実施された。



九工大戸畑キャンパス

各業種別グループに別れて学生と参加企業担当者との相談会、自由討議、意見交換等が行われた。(重藤)

☑インターンシップの

実施は、8月15日から9月30日の間で行われます。参加校は九州工業大学・北九大国際環境工学部・西日本工業大学・早稲田大学・北九州高専の学生さんがものづくり企業の現場で研修体験をされます。



■ものづくり中小企業商品販売支援事業

4月14日、テクノセンター202号室にて商品説明会を行った。

- ・(株)カースルのPop DOGA(電光看板+手書LEDボード)
- ・(株)加来野製作所の小型万能低温乾燥機及び粉末篩分機
- ・(株)楽々サービスの室内ゲーム機(ミニゴルフ、スロットボール、三食輪投げ、ボーリング等)

上記、3企業による商品説明及び販売支援に関する質疑応答並びに市場等についての説明を行った。(山本)

■国公募の補助金申請に関わる支援活動

平成26年度補正予算「ものづくり・商業・サービス革新補助金」(5社)・「地域工場・中小企業等の省エネルギー設備導入補助金」(1社)等の公募申請書の書き方等の指導と支援を行っている。~北商と協働で継続支援~(重藤・松隈・吉田)

■ものづくり中小企業の技術指導、商品開発指導等の支援

- ・高調波問題に関する技術支援
- ・溶接ロボット導入に関する指導

(堤・影山・広見)

■「北九州テクノフェアin九州2015」BMキックオフミーティング およびインテック大阪中小企業展2015(230社)に出展企業誘致活動

西日本コンベンション協会のテクノフェア2015に7年目のビジネスマッチング支援を行う。6月3日にそのキックオフを嬉しい新人2名を含む16名のコーディネーターで行った。今年の出展企業は過去最高の60社目標(昨年58社)である。既に6月15日現在14社の申込みがあり、県中小企業振興センター7社や北商6社に加え、新たに下関商工会議所4社の支援が加わる。これを加えれば既に31社にもなる。

KTS主催の独自出展社製品説明会に加え、今年は新しく5月に3名が大阪へ出展企業誘致活動を行った。有望5社(1社完)可能性18社計23社程度と交渉できた。今後、協会や行政及び各団体と総合・多面的な協働を強力に進めたい。(藤原・山本)

Matsushima
Matsushima Measure Tech



計る×技術で世界に向けて

株式会社 マツシマ メジャテック

〒807-0837 北九州市八幡西区則松東一丁目8番18号
TEL 093-691-3731 FAX 093-691-3735
URL <http://www.matsushima-m-tech.com>
E-Mail sales@matsushima-m-tech.com

自動車用ボディ関係の板金プレス金型設計・製作で
世界をリードする金型専門メーカー



Uchida Co., Ltd.
株式会社 ウチダ

代表取締役社長 内田 祥嗣

九州工場 〒823-0011 福岡県宮若市宮田542-38
TEL (0949)33-3145 FAX (0949)33-3146
本社 〒574-0055 大阪府大東市新田本町12-6
TEL (072)874-3377 FAX (072)874-3839
E-mail: info@uchidanet.co.jp
URL: <http://www.uchidanet.co.jp>



北九州地域のモノづくり企業の紹介

■北九州地域の産業発展を支える中堅・中小企業を紹介します。

■広告会員の広報コーナー

<製品、技術、開発、人材などに関するPR←募集中>
NPO-KTS四季報Vol.25広告13-16

微美 創造企業
MEMS SOLUTION



【事業：超精密金型部品の製造】

我々は、「超精密」にこだわり、お客様に喜んで頂ける製品を、常に作り続けることを経営の柱にしています。「どうしたら、急速に変化する市場ニーズに対応できるのか?」思考を繰り返し、知恵を出し、現状の枠にとられない広い視野で、夢のある物作りを実現して行きたいと考えております。

これからも「お客様の喜び=我社の喜び」を追い続けていきます。



株式会社ワークス 代表取締役 三重野 計滋(みえの けいじ)

〒811-4321 福岡県遠賀郡遠賀町大字虫生津1445 Tel:093-291-1778 Fax:093-291-2728
E-mail: info@wks-co.com <http://www.wks-co.com>



ミーム
(未夢)



道路トンネル検査点検専用車両



計測検査株式会社

北九州市八幡西区陣原1-8-3

TEL:093(642)8231
FAX:093(641)2010

<http://www.keisokukensa.co.jp>

株式会社 ニシイ

平成27年6月8日にKTS会員の小川が、本社を訪問し西井専務から社名変更の狙いと今後の方向性などをお聞きしました。

■社名変更の狙い

経営陣の中では、数年前から社名変更の機運がありました。事業内容が塗料の販売から塗装設備・機器の販売・リースに拡大するとともに、これらの設備・機器の修理や保全まで手掛けるようになったこと。さらには、従来の家具が作り付けになってきたことなどから塗料の需要が減少傾向にある傍ら、建材の品揃えにシフトしていること。また一方で顧客のニーズに応じて接着剤や抗菌・殺菌剤、防カビ剤、ポリエステル樹脂など塗料以外のものを手掛けるなどで業容の拡大が続いてきました。即ち塗料以外の業容が拡大したことで、営業上、西井塗料産業の名刺では、塗料の営業と解釈され門前払いに会うことにつながります。

社名変更には、かなりの経費が掛かりますが、昨年度の実績はリーマンショック以前の状態まで回復したこともあり、平成27年3月1日付で社名を変更しました。

塗料会社からのイメージを払しょくし、事業の拡大を鮮明にしています。

■今後の展開

すでに拡大した事業を更に発展させるわけですが、特に新規に開発した可視光型光触媒ベースの塗料を軸に、抗菌・殺菌剤、防カビ剤など、医療関連分野、食品関連分野への展開を進めたいとのことです。また、設備機器関連の販売、例えばコンプレッサーの販売からその修理や保全までを請け負う事業も展開していますが、その他の設備機器についても拡大していきたいとのことです。

■KTSへの期待

賛助会員としての期間も長くなってきました。当社の市場拡大分野へのご紹介などを期待しています。

そして、KTSが中小企業支援機関としてますます発展されることを期待してやみません。

◇会社概要

■本社：〒812-0007 福岡市博多区東比恵3丁目4番6号
TEL:092-415-0241 FAX:092-414-4510
■代表者：代表取締役社長 西井一史 ■創立：1929年5月
■資本金：4,800万円 ■従業員数：273名
■主要製品：塗料全般、塗装機器・設備、公害防止環境設備、接着剤、建材、防水シーリング剤、関連樹脂、FRP資材、金属表面処理剤、景観土木色彩設計・施工、光触媒コーティング、他以上に付帯する工事一切
URL <http://nishii.co.jp>



■本社工場全景

株式会社 ワークス

平成27年6月24日に石川理事が同社工場を訪問、三重野社長からお話を伺いました。

■会社の業容

当社の工場で目にするのは放電加工レス微細加工技術であり、携帯電話等のボタンスイッチ等は金型で生産されているが、これらの金型は従来、型彫り形状加工を放電加工で行った後、熟練工による磨き加工で仕上げていたが、手作業のため製品精度の均一性に問題が生じるなどの欠点があった。これを研削加工のみで加工可能とした技術である。平成21年に、10ナノメートルレベルの加工が可能な研削機を、福岡工業大(福岡市東区)と共同開発した。今、当社は国内外の医療機器メーカーが当社に熱い視線を寄せており特に注目されているのが痛みを感じさせない注射針「マイクロニードルアレイ」(下図参照)だ。直径0.2ミリメートル、高さ0.2~0.5ミリメートルの針がシート上に密集しており、2センチ四方あたり400本という高密度だ。シートを肌に貼り付けると針から薬剤が皮膚内に投与される。

米ジョージア工科大などが考案した技術だが、この針作りが難しい。光に反応する感光材を使用して金属板を溶かして金型を作るのが一般的だが、針の先端がいびつな形になりがちだという。当社は福工大と共同で開発した工作機械を使いこの金型作りに成功した。今秋にも市場に投入する予定である。

■今後の展開

これまで当社では技術の高度化で差別化を図ってきたが、顧客に必要とされなければ販売に繋がらない。そこで今まで培った微細加工技術を柱にして、世の中が求めるものに直結する技術・商品を研究開発していく。医療分野で、マイクロニードル、内視鏡カプセルに精密加工技術を活かせることが分かったので、医工連携をキーにして道を開き大学の先生方の研究内容と連携して、新しい製品の商品化・実用化に繋げていく。これからは「日本でしか出来ないものづくり企業」を目指し海外メーカーとの差別化、優位性を構築していくことを経営の柱と考えています。

■KTSへの期待

中小零細企業には「スピード感を持った変化」が求められていますが、我々のような小さな企業は、限られた経営資源しかありません。そこで、KTS様には、ビジネスモデルの構築、人材育成、技術開発等々、我々だけでは、不足している部分を強力にサポートを頂きますよう幅広いご支援をお願い申し上げます。



◇会社概要

■本社：〒811-4321 福岡県遠賀郡遠賀町大字虫生津1445-1
TEL:093-291-1778 FAX:093-291-2727
神戸オフィス：神戸市中央区港島南町1-6-5 国際医療開発センター5F
■代表者：代表取締役 三重野計滋 ■設立：平成3年4月23日
■資本金：1,500万円 ■従業員：42名
■事業内容：精密金型部品の製造
URL <http://wks-co.com/> E-mail: info@wks-co.com

■会員・賛助会員の募集(当法人は、会員の会費で運営されております)

企業の第一線をリタイアされた方の第二の人生を地域社会発展のために貢献・恩返ししてみませんか…? 皆さん方が持っておられる知識・技術・経験・人脈は、次の社会に伝えなければならないし、それは義務でもあり権利でもあります。これからが本格的な社会貢献の時期なのです。当NPO法人を利用して、地域社会の潤滑剤として役立てて下さい。

■会員・賛助会員の会費

・正会員入会金：5,000円/年会費：5,000円
・賛助会員(法人)入会金：10,000円
年会費：20,000円/1口
(個人)入会金：5,000円
年会費：5,000円/1口

■プラスα：「中小企業における製品開発資金調達について」

(国や地方自治体が行なっている中小企業向け施策「ものづくり助成金・補助金」等を利用してみませんか?)

…新製品開発・設備投資は、企業経営にとって重要な課題の一つです。そこで、皆さん方も良くご存知の助成金・補助金などの利用を考えて見ては如何でしょうか。今年度の公募も4月からスタートしましたが、第1次公募は既に採択結果が公表されています。しかし、この後も第2次の公募があります。応募するには即準備に取り掛かってください、締め切りまでに時間的余裕はありません。ただ、書類をつくるのが面倒だと思っている中小企業の皆さんの方も多いのではないかと思います…? その時は、当NPO法人にご相談下さい。

⇒当NPO法人は、約60名のシニア技術者集団です。その中から貴社のニーズに合わせ、13名の審査員の方が適切にサポート対応します。

編集後記

北九州テクノサポート通信のページを倍増し、内容を充実させました。地域の企業・大学・行政等の活動内容が出来るだけ分かりやすくするよう努力しました。会員並びに地域の中小企業・行政機関の方にも広く「北九州テクノサポート」をご利用下さるようお願い致します。



＜詳細情報は下記ホームページから＞

<http://www.npo-kts.org/>

賛助会員の申し込み受付中

ホームページから申込用紙をダウンロードして下さい。
技術開発・環境経営の発展を支援します。

NPO法人 北九州テクノサポート
会報「北九州テクノサポート通信Vol.25」

平成27年7月10日 印刷発行

●発行・編集：NPO法人北九州テクノサポート
北九州市戸畑区中原新町2番1号 北九州テクノセンタービル8階806号室
TEL/FAX:093-873-1453 E-mail: npo-kts@npo-kts.org

■重藤デザイン20150710-1700